ハワイアン航空教育旅行団体向けプログラム



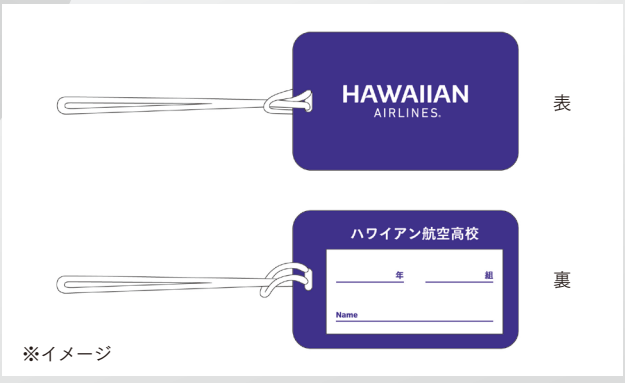
ハワイアン航空
日本支社長
宍戸　隆哉

みなさま、アロハ！この度は貴校の教育旅行にハワイアン航空利用をご検討いただきまして誠にありがとうございます。豊かな文化や歴史そして大自然のあふれるハワイは、教育旅行の行き先としてさまざまな学ぶ機会を与えてくれることと思います。我々はハワイで90年以上にわたりハワイの地元コミュニティやそこに住む方々と深い繋がりを築き上げ、コミュニティをサポートし地域に貢献してまいりました。ハワイを代表する航空会社として、機内ではハワイらしいおもてなしやサービスをご提供しているほか、ハワイ語の表記を交えるなど、機内から本物のハワイをご体験いただくことができる機会をご用意しております。日本を出発する飛行機の中で過ごす時間から、ぜひハワイを体験し学んでいってください。ハワイについて存分に学び体験する一端を担うお手伝いができますよう、みなさまのご利用を心よりお待ちしております。マハロ。

■ 教育旅行団体向けサービス

50名以上の団体でご利用いただく学校様には、教育旅行団体向けのサービスをご利用いただくことができます。なお、こちらのサービスは事前のお申し込みが必要です。

- 日本発便の機内にて学校名入りのウェルカムアナウンスをいたします。
- 学校名とハワイアン航空のロゴの入ったオリジナルの荷物タグをお作りします。



※イメージ

■ ハワイアン航空について

ハワイアン航空は1929年に創設し、ハワイで最大かつもっとも歴史が長い航空会社であり、ハワイの島間の移動には欠かせない交通機関としてハワイ諸島間を多いときで最大1日170便を運航しています。2010年に羽田－ホノルル線を就航して以来、関西、新千歳、成田、福岡とホノルルを結ぶ直行便を就航したほか、2016年には羽田からハワイ島コナへの直行便の運航も開始しました。また、ハワイからアメリカ本土13都市にも直行便があり、日本からハワイ経由でアメリカ本土への乗り継ぎオプションもご提供しています。2021年3月からはアメリカ本土ネットワークにオーランド(フロリダ州)を含む3都市が新たに加わり、ハワイでの1回のお乗り継ぎで日本から本土16都市へ行くことができるようになります。米運輸省による米航空業界ランキングにおいて、16年連続(2004年～2019年)で定時運航率1位に選ばれています。また、米国旅行誌「コンデナスト・トラベラー」、「トラベル+レジャー」、および「トリップ・アドバイザー」においても、ハワイに就航する米国航空会社のトップにランキングされています。

■ 日本航空と提携

2018年に日本航空と包括業務提携を締結し、日本航空の日本国内および国際線（一部除く）運航路線、ハワイアン航空の日本路線とハワイ州内諸島間ネットワークにおいてコードシェア（共同運航）をしています。日本航空を利用して日本国内各地からハワイアン航空便に乗り継ぎ、お荷物の預けなおしなどは不要でハワイへ行くことができます。また、マイレージプログラムでは、日本航空の利用でHawaiianMilesを貯めたり、HawaiianMilesを日本航空利用の特典航空券に交換することもできます。

■ 安心の日本語サービス

ハワイアン航空の日本－ハワイ路線には日本語を話す乗務員が3名以上乗務していますので言葉に不安があるお客様にも安心してご利用いただいております。また、緊急時の対応も日本語でご案内できるようにトレーニングを受けております。日本語でのお手伝いが必要な際はいつでも乗務員までお声をおかけください。

日本－ハワイ路線の機内では以下のサービスを
日本語でご提供しております。

- 機内エンターテインメント
- 機内誌
- 機内アナウンス

乗務員が制服に付けている名札に日本の国旗やハワイ州旗の絵が描かれていたら、その乗務員は日本語やハワイ語が話せるという意味です。海外へのご旅行の楽しみの一つが機内での乗務員との会話です。お気軽に乗務員に「アロハ！」と声をかけてください。



■ 機内サービス

日本－ハワイ路線はエアバス330型機で運航しています。

- エコノミークラスは2-4-2の配列で、各お座席に個人用モニターと充電用USBポートが設置されています。
- お客様おひとりに枕と毛布のセットとアイマスク、耳栓、イヤフォン入りのアメニティキットをお配りします。
- 日本発、ハワイ発ともに2回お食事をご用意します。ハワイの人気シェフとコラボレーションしたメニューをご提供していますが、アレルギーがあるお客様向けに、以下の特別食のご用意ができます。
  特別食はご出発の48時間前までに旅行会社までリクエストが必要です。
  - ◆ ベジタリアン: 卵または乳製品を使用する場合があります
  - ◆ ビーガン: 肉、卵、乳製品は使用していません
  - ◆ グルテンフリー



アメニティキットの包装は環境に配慮し紙袋を使用しています。



日本発のお食事はロコモコをお楽しみください。

ハワイアン航空社員ボランティア活動「Team Kōkua」

ハワイ語で「助け合う」という意味のKōkua（コクア）の精神のもと、ハワイアン航空の従業員がボランティアプログラムを通して、地域の方々の生活を向上させ、人類を養う大地や水を大切にすることで、当社が関係するコミュニティ（地域）に対してハワイアン航空のおもてなしと感謝の気持ちを示しています。2019年、Team Kōkuaプログラムでは、日本の3団体を含む世界の190を超えるNPOと共に活動を実施しました。また、ビショップ ミュージアムやポリネシアン ボヤージング ソサエティなど地元ハワイのNPO団体にマイルと現金を合わせて約84万ドル分の寄付をしたほか、従業員とその家族のボランティアによるコミュニティーサービス時間は7,500時間に達しました。2019年10月には、ハワイ州ホノルル市の姉妹都市である神奈川県茅ヶ崎市の市役所と協力し、茅ヶ崎市民とハワイアン航空社員参加のもと、茅ヶ崎の海岸でビーチクリーンのボランティア活動を行いました。

ハワイアン航空のSDGsへの取り組みについて

ハワイアン航空は航空機の飛行が環境に与える影響に配慮しながら、世界各地からお客様をハワイにお迎えしています。飛行機は交通手段のなかでも最もクリーンで効率的な移動手段ではありますが、例えば、太平洋路線の1本のフライトから約2.5kgの重さを軽減することで、年間約1tの二酸化炭素排出量を減らすことができます。そのため、機内で使用するカートを軽いものに変更し、紙からデジタルへの移行を進め、機内のごみを乗務員自らリサイクルすることで1フライトごとの重量軽減を実現し二酸化炭素排出量を減らせるよう取り組んでいます。また、ハワイの自然環境保護活動や啓蒙活動を行っているSustainable Coastlines HawaiiなどのNPOを支援し、さまざまな活動にTeam Kōkuaとしても参加しているほか、環境に配慮したオーガニックな日焼け止めブランドRaw Elementsとパートナーを組み、機内アメニティの一部としてご搭乗のお客様にも環境にやさしい日焼け止めをお配りしています。（エコノミークラス除く）また、社内ではLGBTQAや航空業界で働く女性のグループなど様々な社員リソースグループがあり、社員のダイバーシティ推進にも積極的に取り組んでいます。ハワイアン航空のパイロット職は9%以上を女性が占めており、これはアメリカ国内の業界平均5.4%を大きく上回り、米系航空会社では業界トップです。





■ 2021年1月現在の情報です。
■ 運航都市やネットワーク、サービスの内容は2021年1月時点での情報です。予告なしに変更になる場合があります。
■ 新型コロナウイルス感染症対策として、サービスの一部を変更している場合があります。最新の運航情報、サービスに関しては旅行会社のご担当者様にお問い合わせいただくか、ハワイアン航空ウェブサイト（HawaiianAirlines.co.jp）にてご確認ください。



乗った時から、ハワイがはじまる。

ハワイアンホスピタリティあふれるおもてなしと空間で、
機内からはじまるハワイをお楽しみください。

HawaiianAirlines.co.jp

HAWAIIAN
AIRLINES